



《主な内容》

▽まちの取組

ヒラメ!肉!スイーツ! 3大食イベントを振り返って

▽お知らせ

学校支援ボランティアを募集しています

「出張!ミニはまなす学級」のお知らせ

公共施設などの年末年始休業期間のお知らせ ほか

〈今月の表紙〉

おやつ作りをお手伝い(舞戸小)

学校支援ボランティア5名が舞戸小学校1年生の生活科の授業で、サツマイモおやつ作りを手伝いました。包丁の使い方を教えたりしたボランティアの皆さんは、児童から元気もらったようです。

3大食イベントを振り返って

あじがさわヒラメフェス 2023



開催日 5月14日(日)
来場者数 3,044名

主な内容

- ・オリジナルツケ丼(1,170食)及びプレミアムツケ丼(410食)の販売
- ・漁船乗船体験
- ・ヒラメのつかみ取り

ほか

振り返り

目玉である「ヒラメのツケ丼」を目当てに午前8時から行列ができ、用意した1,580食が1時間半で完売しました。しかし、ツケ丼購入後はそのまま帰るケースが見受けられ、イベントや町内に滞在してもらう工夫が必要と思われました。次回開催の肉のフェスティバルでは、来場者の滞在時間延長が課題となりました。



町は、町を代表する食材「日本海・ヒラメ」「地元産精肉」「白神山地・深谷の栗」に特化したイベントを令和元年度から開催してきました。令和5年度中に開催したいずれのイベントも町内外から訪れた多くの人で賑わい、大盛況に終わることができました。

また、産業の発展や観光戦略に繋げていくため、各イベントにおいて「来場者の居住地」や「町のイメージ」「町に求めるニーズ」などについてのアンケート調査(※)を行いました。

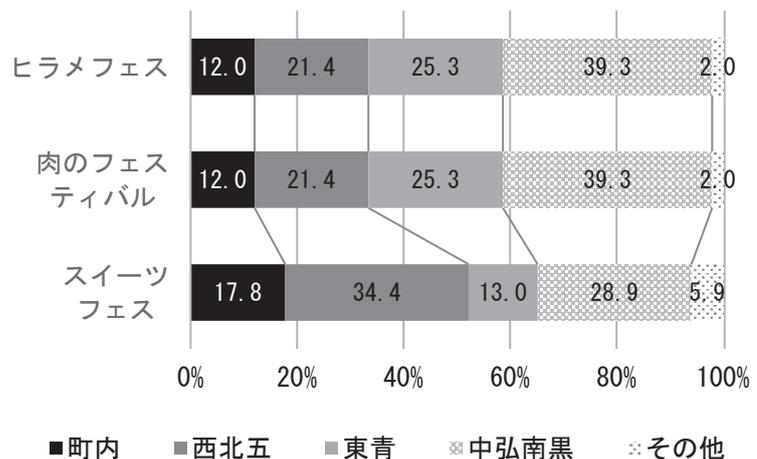
今号では、令和5年度に行った3大食イベントの振り返りと、アンケートから得られた回答結果やそれに基づく考察、今後の展開をお知らせします。

※各イベントのガラポン抽選会でのアンケートを集計したものです。

■来場者の状況

- ・居住地別にみると、ヒラメフェス及び肉のフェスティバルは中弘南黒地区(特に弘前市)や東青地区(特に青森市)から多く来場し、スイーツフェスは西北五地区(特に五所川原市)、中弘南黒地区(特に弘前市)、東青地区(特に青森市)の順に来場者が多く見られました。3イベント共通して青森市からの来場者が多いのは津軽自動車道の効果と思われ、「ドライブがてら鱈ヶ沢町までちょっと遠出し、美味しいものを買って、食べて帰る」。そんな声がイベント会場内で聞かれました。
- ・どのイベントも共通して男性より女性の来場者が多く、特にスイーツフェアは男性の倍の比率でした。
- ・年代別に見ると、肉のフェスティバルとスイーツフェスでは10歳未満の割合が多く、会場内でもお子さんを連れてご家族が多く見られました。

来場者居住地別比率(%)



ヒラメ! 肉! スイーツ!



■町のイメージなどから考える今後の展開

来場者による町のイメージは下記のとおりとなっており、改めて町外から見た町のイメージを確認することができました。

また、町に来る頻度は年に1～10回という回答が多く、中には初めて訪れたという回答も見られました。

来場者アンケートで得られた町の主なイメージ

- ・海
- ・自然が豊か
- ・海産物
- ・イカ
- ・食べ物がおいしい など

今回のアンケート結果から、地域経済へプラスの影響をもたらすには、町に来る機会を作り、来町のリピート率を高めることが必要だと考えられます。

そのためには、ヒトやモノ、カネが交差し、かつ、イベントアンケートで得られた町のイメージが十分反映された取組を地域で推進していくとともに、次年度以降に実施予定のイベントやフェアを、一時的な賑わいに留めることのないよう、検証しながら進めていきます。

問政策推進課

地域経営戦略班(☎336)

あじがさわスイーツフェス 2023



開催日 11月5日(日)
来場者数 5,485名

主な内容

- ・オープニング開運餅まき
- ・町内園児によるロングロールケーキづくり(4施設から40組が参加)
- ・町内菓子店4店舗による新作スイーツ及びBIGスイーツ販売 ほか

振り返り

開場から閉場まで、人が途切れることなく来場し、最も多くの来場者が訪れたイベントとなりました。なお、スイーツフェス当日は、町内の飲食店、小売店も賑わいを見せたようで、地域経済への波及効果は3イベントのなかで最も大きかったといえます。



あじがさわ肉のフェスティバル 2023



開催日 9月3日(日)
来場者数 5,017名

主な内容

- ・手ぶらでBBQコーナー
- ・ステージイベント(筋肉のフェスティバル、ライスボール特別ステージ)
- ・特別出店(久慈市観光物産協会、JAあきた北青年部) ほか

振り返り

イベントでの滞在時間を少しでも長くする取組として、ステージイベントの内容を充実させました。この結果、来場者数が5千人を超え、また、3イベントのなかで最も1人あたりの使用金額が高いイベントとなりました。





スマホの正しい利用方法を生徒に教える相馬代表

正しいスマホ利用などを学ぶ～鱒ヶ沢中学校～

11月16日、町は鱒ヶ沢中学校（相馬治校長）の1、2年生120名を対象に「スマホ・携帯安全利用教室&人権教室」を実施しました。これは、スマートフォンなどの正しい使い方やルールを生徒に学んでもらうとともに、インターネット上のいじめ発生防止などを目的に行われたものです。

生徒は、講師を務めたみんなでITの相馬祐輔代表の話に耳を傾け、インターネットやスマホが便利な道具である一方で、スマホなどに危害を加えるサイトもあることなどを学びました。また、ネットいじめをしないために自身の行動の振り返りなども行われました。

民謡教室と三味線発表会～舞戸小学校～

11月17日、舞戸小学校（三橋豊校長）で全校生徒を対象とした民謡教室と鱒ヶ沢三味線クラブの発表会が行われました。

第40代青森県民謡王座に輝いた佐藤信夫さん（浜横沢町）が民謡教室の講師を務め、「鱒ヶ沢甚句」などを歌って自慢ののどを披露しました。佐藤さんは「これをきっかけに民謡に興味を持ってほしい」と期待を寄せていました。

あわせて、鱒ヶ沢三味線クラブに所属する児童7名がそろいの法被姿で、りんご節や千本桜など5曲を披露しました。力強い三味線の音色が会場となった体育館に響き渡り、会場からは大きな拍手が送られていました。



民謡を歌う佐藤さん



フォーラムの様子

不登校を考えるフォーラムを開催

11月18日、町教育委員会は「鱒ヶ沢町で不登校を考えるフォーラム」を日本海拠点館で開催し、町内小中学校教職員や保護者など関係者60名が参加しました。これは、町でも増加傾向にある児童生徒の不登校問題を地域の課題として捉え、教育関係者で考えることを目的として行われたものです。

フォーラムでは、町内小中学校長から各校の不登校問題への取組などが発表され、教育関係者間で共有されました。また、専門的知識を有する弘前大学教育学部の教授らを交えたパネルディスカッションが行われ、児童生徒の不登校問題についての意見が交わされました。

身体の健康はお口から！町老連が研修会を開催

11月19日、鱒ヶ沢町老人クラブ連合会（小島千代枝会長）が研修会を舞戸公民館で開催し、会員約100名が参加しました。

研修会では、かなざわ歯科医院の金澤潤一院長が「高齢者のお口と健康」と題し、歯磨きをして口の中を清潔に保つことでインフルエンザなどの予防に効果があることなどを、事例を交えながら紹介しました。

参加者は「話が分かりやすく頭に残って勉強になった」と話していました。



金澤院長の話を聞く参加者



鯉高通信

○鯉高祭

11月3日と4日、鯉高祭を開催しました。今年是一般公開の来校者に対して、特に制限を設けないでの開催となりました。今年の開催テーマは「気炎万丈」。コロナ明けでの制限のない文化祭開催に向けた生徒の燃え上がる想いが込められています。校内装飾は各学年が不思議の国のアリスをイメージして、生徒玄関や廊下などに飾りつけをしました。



3年生によるステージ発表



supabo. (中央) と全校生徒

一般公開では、ステージでのダンス発表や全校生徒が紅白に分かれての紅白対抗歌合戦、1・3年生の模擬店、2年生による縁日やゴルフ体験などの催事、文化部・教科の展示が第1体育館と第2体育館で行われました。学校を訪れた多くの方に、昨年までとは少し違った鯉高祭を楽しんでいただきました。

文化祭の最後は、「supabo.」のミニライブが第1体育館で開かれ、わざわざ遠くから見に来てくれたファンの方も大いに盛り上がりました。多くの方々にご来校をいただきました。誠にありがとうございました。

○卒業生による講演会

11月13日、本校の卒業生で、10月に東京都で開催された世界相撲選手権大会に女子日本代表として出場した今日和さんが、全校生徒を前にお話をしてくださいました。

今さんは、今大会では個人重量級で準優勝するなど活躍し、過去にはイギリス公共放送BBCの感動や影響を与えた「2019年の女性100人」にも選ばれています。

相撲を通して国際交流を発展させることが今さんの目標で、相撲のオリンピック競技化に向けて日々奮闘中です。また、来年4月からは青年海外協力隊の一員として、2年間アルゼンチンで相撲を指導する予定です。



今日和さん

○生徒会役員辞令交付式

11月22日、新しく生徒会役員に選ばれた4人に川浪校長から辞令が交付されました。

- 会長 工藤誠二(2年)
- 副会長 岩本紗蘭(2年)
- 会計 竹浪怜菜(2年)
- 書記 藤田理玖(1年)



生徒会役員

～鯉ヶ沢高校行事予定(1月)～

- 1月15日(月) 始業式
- 1月16日(火) 進路ガイダンス
(1・2学年)
- 1月23日(火)～26日(金)
2学年修学旅行
- 1月26日(金)～31日(水)
3学年学年末考査

青森県立鯉ヶ沢高等学校 [☎72-2106]
HP : <http://www.ajigasawa-h.asn.ed.jp/>

毎月1日は「あじがさわ健康の日」

1月のテーマ「運動」

～ 疲れを感じたらすぐに背伸び 気づいたら背伸びを！ ～

背伸びをすると体の各部位が正しい位置におさまって姿勢が整います。また、ストレッチ効果もあるので気分転換にもなります。

「ずっと同じ姿勢で疲れたな」「姿勢が崩れてきたな」と感じたらいつでも背伸びをしましょう。



効果を高める背伸びのやり方

- ①足は肩幅に開いて、平行になるように。両手は胸の前で組む。
- ②手の甲を見ながら、手と顔を真上にあげて体を上下に引き伸ばす。
- ③顔を正面に戻して、両手を左右から大きく下ろす。

背伸びは丹田の力が必要

背伸びをすると、おへその下あたりに力が入る。ここは気が集まるといわれる「丹田」^{たんてん}。手を下ろした後も、丹田に力を込めた感覚を覚えておくと、正しい姿勢をキープしやすい。

予防接種は冬休み中に受けましょう！

●4月に小学校に入学するみなさん

麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）2期の接種期限は令和6年3月31日までです。

●小学校6年生のみなさん

二種混合ワクチンの接種期限は13歳の誕生日の前日までです。中学校に入学すると勉強や部活で忙しく接種を逃しがちです。

※上記対象者以外の方も、お子さんの予防接種の受け忘れがないか、改めてチェックしてみてください。



【1月の乳幼児健診日程】

健診	健診日【受付時間】	場所	対象	持ち物
3歳児健診	1月18日(木) 【12:20～12:40】	中央公民館 2階和室	令和2年6月生まれ 令和2年7月生まれ 令和2年8月生まれ	母子健康手帳 バスタオル 送付される問診票 ほか
乳児健診	1月25日(木) 【13:00～13:20】		3か月児：令和5年9月生まれ 6か月児：令和5年7月生まれ 10か月児：令和5年3月生まれ	母子健康手帳 バスタオル
すくすく健診	1月26日(金) 【12:50～13:00】		令和3年6月生まれ 令和3年7月生まれ 令和3年8月生まれ	母子健康手帳 バスタオル 送付される問診票 ほか

個別健（検）診の申込み受付中！

個別健（検）診の申込みを随時受付けています。今年度に対象となる方は、負担の少ない料金で受診することができます。まだ受診していない方はこの機会にぜひご利用ください。

なお、健（検）診受診には期限がありますので、申込みはお早めをお願いします。

特定健診・後期高齢者健診

【対象】 40歳以上の国民健康保険加入者及び後期高齢者医療保険加入者

【料金】 無料（本来は10,131～10,351円）

【指定医療機関】 鱒ヶ沢病院・越前医院・七ツ石内科

【受診期限】 ◆後期加入者：令和6年1月31日（水）

◆国保加入者：令和6年2月29日（木）

☎・☎ほけん福祉課 国民健康保険班(☎136・137)

胃がん検診（胃内視鏡検査）

【対象】 50歳以上の昭和偶数年生まれ

【料金】 2,000円（本来は10,650円）

【指定医療機関】 鱒ヶ沢病院

【受診期限】 令和6年2月29日（木）

※予約状況により、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

☎・☎ほけん福祉課 健康推進班(☎144・145・146・147)

婦人検診

【対象】 ◆子宮頸がん検診：20歳以上の昨年度未受診の女性

◆乳がん検診：40歳以上の昨年度未受診の女性

【料金】 各500円（本来は子宮頸がん検診8,404円、乳がん検診7,392円）

※無料受診券対象の方は無料で受診できます。

【指定医療機関】 申込みの際、お問合せください。

【受診期限】 令和6年2月29日（木）

☎・☎ほけん福祉課 健康推進班(☎144・145・146・147)

1月・2月は『はたちの献血』キャンペーン月間です

献血者が減少しがちな冬期。安全な血液製剤を届けられるよう「はたち」の若者を中心として、広く皆さまの献血に関するご理解とご協力をよろしくお願いたします。



五所川原保健所 こころの健康相談

1月11日（木）13：00～14：00 TEL：0173-34-2108（要予約）



無料クーポン券を使用して風しん抗体検査を受けましょう ～昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性の方へ～

町では、対象年齢の男性でこれまで無料クーポン券を使用して風しん抗体検査や予防接種を受けていない方を対象に、令和5年5月に無料クーポン券を再送付しています。今回送付した無料クーポン券の使用期限は、令和7(2025)年2月28日で、有効期限が切れているものは使用できませんので、ご注意ください。



また、令和元年度以降、すでに無料クーポン券を使用して、風しん抗体検査や予防接種を受けた方（町に転入してきた方で、転入前の市区町村で発行された無料クーポン券を使用した方を含む）は、再度受けることはできません。

風しんの流行は突然やってきます。

この年代の男性は公的に予防接種が行われていないため、自分が風しんにかかり、家族や周囲の人たちに広げてしまうおそれがあります。

あなたがきっかけとなり、妊婦さんが風しんに感染すると、赤ちゃんが障がいをもって生まれるおそれもあります。

風しんはマスクと手洗いでは予防できません。社会全体で抗体を獲得することが重要です。

問ほけん福祉課 健康推進班(☎144・145・146・147)



母子支援センターだより



利用者からのメッセージ《第55回》

木下 可淑さん（地区名：本町）

初めての出産で、不安でしたが、助産師さんが産前から訪問してくれて、何度か顔を合わせるうちに心配なことは何でも聞くことができるという安心感がうまれました。

何度も同じ助産師さんが訪問してくれ、本当にありがたかったです。わからないことをメールで相談した時も、すぐに返事をくれ、心強かったです。



みなと 湊仁くん

気持ちをわかる・わかり合う

大人同士でも、お互いに気持ちがわかり合えると、とってもうれしいですね。赤ちゃんやお子さんと同じで、自分の思っていることが、家族にわかってもらえるのもとってもうれしいのです。

そのためには、毎日のコミュニケーションが大切です。例えば、赤ちゃんの近くで家事をしているときは、歌を歌いながらやってみましょう。赤ちゃんはパパやママの音が大好きですよ。

また、例えば、絵本の読み聞かせ。短い絵本でもOK！夜眠る前の日課にしてみましょう。好きな絵本を家族が読んでくれると、お子さんはうれしいですよ。

問ほけん福祉課 子ども家庭班 母子支援センター(☎156) ✉boshi-center@town.ajigasawa.lg.jp

津軽の中の鯺ヶ沢

第31回

日本海海運と鯺ヶ沢④

今回は、鯺ヶ沢町の船問屋の屋号について、見ていきます。

屋号は、江戸時代までに名字（古くは「苗字」と表す）を持たなかった農民や工商业者らが、地域社会で特定・判別されるために用いるようになった「〇〇屋」という称号です。明治時代になると、名字を持たない人も名字を名乗ることが義務づけられたため、人々は屋号などをもとに名字を作りました。

それでは、前回紹介した『津軽見聞記』から、18世紀中ごろに活躍していた鯺ヶ沢町の船問屋の屋号の傾向について見ていきましょう。

まず、船問屋を書き出すと、宮本屋四郎兵衛・三国屋源右衛門・竹田屋長治・山城屋又右衛門・三国屋儀右衛門・竹田屋利兵衛・中田屋庄左衛門・堺屋治部右衛門・笠嶋屋十郎兵衛・菊屋善左衛門・小浜屋太兵衛・能登屋清兵衛・川口屋太左衛門・境屋仁兵衛・菊屋善兵衛・山形屋弥五郎・鳥屋八兵衛、の17名です（資料によって名前、に若干の差異があります）。このうち、宮本屋四郎兵衛から能登屋清兵衛までの12名は「問屋」として、川口屋太左衛門から鳥屋八兵衛までの5名は「運送方」として書かれ、太字になっている三国屋儀右衛門・笠嶋屋十郎兵衛・

菊屋善左衛門・能登屋清兵衛の4名は、問屋と運送方を兼ねていました。

彼らを屋号で分類すると、①町や村の地名を用いたもの、②明治時代以前の地域区分である旧国名を用いたもの、③由来が判断できないもの、に分類できます。③については、個別に屋号の由来を確認していく必要があります。

①に当てはまるものが、三国屋（現・福井県坂井市）、堺屋（現・大阪府堺市、「境屋」もこれに含む）、笠嶋屋（現・香川県丸亀市）、小浜屋（現・福井県小浜市）、山形屋（現・山形県山形市）の5つ、②は、山城屋（現・京都府の一部）と能登屋（現・石川県）の2つ、③は、宮本屋、竹田屋、中田屋、菊屋、川口屋、鳥屋の6つになります。

①と②から、北前船の寄港地に関する屋号を用いた船問屋が多いことがわかります。その理由は、彼らの多くが出身地を屋号にしていたためと考えられます。日本海交易で財をなした北陸商人や上方商人らが、沿岸の湊町に進出し、支店を構えていたようです。

それでは、町全体では屋号にどのような傾向があるのか、次回、町絵図をもとに見ていききたいと思います。

（北斗高校 蔦谷大輔）

鯺ヶ沢町大雨災害をふり返る

「資料レスキューと災害史」

～フォーラム・展示会を開催～

町教育委員会と弘前大学人文社会科学部では、現在、昨年8月の大雨で浸水被害を受けた舞戸正八幡宮の歴史資料の保全を図るレスキュー活動を実施しています。こうした中、災害で被災した文化財をいかに守るかを考えるフォーラムを、12月10日に舞戸公民館で開催しました。

フォーラムでは、弘前市・鯺ヶ沢町の学芸員らが江戸時代以降の鯺ヶ沢の水害の歴史について、東北大学の川内淳史准教授が全国の歴史資料レスキューの現状を、県文化財保護課の伊藤由美子総括主幹が青森県の文化財災害対応の課題などをそれぞれ紹介。また、弘前大学の片岡太郎准教授からは、実際に水に浸かった舞戸正八幡宮の古文書約120点から土砂やカビなどを取り除くクリーニング作業について報告が行われました。

瀧本壽史教授（弘前大学）の司会による全体討論では、今後の文化財防災の在り方や、大学や自治体などの組織の枠を超えたネットワーク構築の必要性について活発な議論が交わされ、平田町長・阿彦教育長をはじめ、地域住民や各地の学芸員ら約30名が聞き入りました。（町学芸員 中田）



各発表者による討論の様子
文化財防災を考える県内初のフォーラムとなった



舞戸公民館の別会場では、クリーニングを終えた正八幡宮資料や水害の写真パネルが展示された

昔の水害の写真などをお持ちの方は町学芸員 中田まで情報をお寄せください

学校支援ボランティアを募集しています

町教育委員会では、小中学校を支援していただく「学校支援ボランティア」を随時募集しています。

誰にでも簡単にできる内容で、支援的な立場で関わっていただくものですので、どなたでも参加できます。ぜひ一度、学校支援ボランティアを体験してみませんか？下記にお気軽にお問合せください。

募集条件▶児童・生徒とふれあいたい方、町の子どものたちのために培った知識や経験を活かしたい方など。

※特別な資格などは必要なく、性別・年齢なども問いません。

活動場所▶町内の小中学校など

※内容によっては校外の場合があります

活動内容▶学校の教育活動や環境整備のサポートなど

活動時間▶ご都合の良い日時にご協力ください

その他▶活動場所や時間、内容などご希望があればお知らせください

具体的な活動内容(一例)

【教育活動】

- ・校外学習や学校行事の準備や補助
- ・米、野菜作りの指導
- ・ミシン、調理実習補助
- ・本の読み聞かせ など

【環境整備】

- ・校庭の草刈り
- ・花壇の手入れ
- ・図書室の整備 など

【安全確保】

- ・登下校の見守り
- ・行事等の付き添い、見守り など



小学校下校見守り活動
(4~11月の毎週水曜日に実施)



☎・☎社会教育課 社会教育班(☎365)

「出張！ミニはまなす学級」のお知らせ

町教育委員会では、簡単な学習会や地域の皆さまとお話をする「出張！ミニはまなす学級」を実施しています。

“ふれあいの場”をはじめとする地域の皆さまの集まりに利用してみませんか？簡単な脳トレや軽スポーツ、町の歴史や昔話、一緒に童謡や唱歌を楽しむなど、内容は様々です。

費用は無料で、少人数でもお伺いします！

日程や内容はご相談に応じますので、まずは下記担当までお気軽にご連絡ください。



☎・☎社会教育課 社会教育班(☎365)

コーヒー教室開催【第2回】 ~初心者のための美味しいコーヒーの淹れ方~

町教育委員会では、町民を対象とした初心者のためのコーヒー教室を開催します。

ハンドドリップで淹れる自分だけの1杯とちょっとしたお菓子、そして心地良い音楽の流れる空間で癒しのひと時を過ごしませんか？



日時▶1月19日(金) 18:30~20:00

場所▶日本海拠点館 1階 喫茶コーナー

内容▶ハンドドリップの基礎を学ぶ

講師▶「CAFÉ水とコーヒー」代表 太田 正史 氏

参加料▶1,000円

定員▶10名

※第1回と同じ内容のため、初めての方を優先させていただきます。

申込締切▶1月15日(月)

※定員になり次第締切ります

☎・☎社会教育課 社会教育班(☎363)

室内温水プール臨時休館情報

臨時休館日▶令和6年1月21日(日)

第35回津軽地区冬季水泳競技大会

室内温水プールの詳しい情報は町ホームページに記載されています。大会日程や臨時休館など、イベント情報を月ごとに確認することができますのでぜひご覧ください。

こちらから簡単に開くことができますのでご利用ください。

利用状況等は
こちらから



曜日	第1回目	第2回目	第3回目	第4回目
水・木・金		13:00 ~15:00	15:30 ~17:30	18:00 ~20:00
土・日・祝日	10:00 ~12:00	12:30 ~14:30	15:00 ~17:00	

※健康維持や衛生管理のため2時間入替制です
※各回に10分間の休憩時間があります

鯉ヶ沢スイミングクラブ新規会員募集!
入会をご希望の方は、プール窓口でお申込みください。

☎室内温水プール[☎72-5700]

要介護認定者の方は税控除を受けられる場合があります

障害者手帳などの交付を受けていない65歳以上の方で、要介護の判定を受けていて右の要件にあてはまる場合は、所得税や町・県民税の申告の際に「障害者控除対象者認定書」を添付することで障害者控除が受けられます。

介護保険被保険者証(オレンジ色)の介護度を確認し、ほけん福祉課介護保険班へ申請してください。令和5年12月31日現在の状況で判定し、後日認定証を送付します。詳しくは、下記までお問合せください。

障害者控除の対象となる要件	障害者の区分	所得控除額	
		所得税	町・県民税
・要介護概ね1～3の高齢者 ・要介護認定されており、日常生活自立度Ⅱa～Ⅲbの方	障害者	27万円	26万円
・要介護概ね4～5の高齢者 ・要介護認定されており、日常生活自立度Ⅳ～Ⅴの方	特別障害者 (同居の場合)	40万円 (75万円)	30万円 (53万円)

☎ 町・ほけん福祉課 介護保険班(☎114・115)

産前産後期間の国民健康保険税(所得割額・均等割額)が免除されます

令和6年1月1日から、出産する国民健康保険被保険者の保険税の所得割額・均等割額が、産前産後期間の4か月分(2人以上の多胎妊娠の場合は6か月分)免除されます。免除にあたっての所得制限はありません。

免除を受けるためには原則、世帯主が市区町村に届け出る必要があります。詳しくは、下記担当までお問合せください。

免除期間▶ 出産予定月(または出産月)の前月(多胎妊娠の場合は3か月前)から、出産予定月(または出産月)の翌々月まで

※この制度の出産とは妊娠85日以上
の分娩で、死産・流産(人工妊娠中
絶を含む)、早産の場合も対象とな
ります。

※令和6年1月より前の出産であって
も、令和5年11月以降の出産であ
れば一部期間、免除対象となります。



☎ ほけん福祉課 国民健康保険班(☎137)
総合窓口課 課税班(☎187)

令和6年度 認定こども園新規入所児童募集！ 継続在園児は現況届の提出が必要です！

令和6年4月に認定こども園への入所を希望するお子さんを募集します。また、在園児の継続利用には、現況届の提出が必要です。

入所に関する詳細は、ほけん福祉課及び町内各施設で配布している案内チラシをご覧ください。

申請書類配布場所▶ ほけん福祉課 子ども家庭班
町内各認定こども園

対象児童▶ 鱈ヶ沢町に住民登録があるお子さん

受付期間▶ 1月5日(金)～31日(水)

受付場所▶ 新入児 ⇒ ほけん福祉課

継続児 ⇒ 利用中の各施設

町外施設利用児 ⇒ ほけん福祉課

※マイナンバー制度により、新規申込みの際は、本人確認(番号確認と身元確認)が義務付けられています。ご理解・ご協力をお願いします。

※上記期間終了後も、募集は随時行っています。



施設名	施設の種別	バス送迎	通常保育以外の事業	電話番号
私舞戸子の星こども園 (旧 舞戸保育所)	幼保連携型 認定こども園	あり	・一時預かり ・延長保育(19時まで) ・子育て支援センター	72-2277
私たていし愛児園	保育所型 認定こども園	あり	・一時預かり ・子育て支援	72-1246
私つくしの森	保育所型 認定こども園	あり	・一時預かり ・延長保育(19時まで) ・病後児保育 ・祝日保育 ・子育て支援	72-2704

【みなみ保育園の閉園について】

みなみ保育園は、令和7年3月31日をもって閉園することになりました。これに伴い、令和6年度の新規入所児童の募集は行いません。在園児の兄弟姉妹の新規入所については、施設にご相談ください。

☎ ほけん福祉課 子ども家庭班(☎154)または 各認定こども園

★今月のおすすめ本★

《一般書》「コメンテーター」

著：奥田 英朗／出版社：文藝春秋
低視聴率にあえぐワイドショーのスタッフ圭介は、母校のついでで美人精神科医をコメンテーターとしてスカウトしようとする。が、行き違いからトンデモ精神科医の伊良部とマユミが出演することに。案の定、ふたりは放送事故寸前のコメントを連発するが、それは暴言か、はたまた金言か！？



《児童書》「バムとケロのさむいあさ」

作・絵：島田 ゆか／出版社：文溪堂
目が覚めると鼻がつめたい火曜日の朝。とても寒いこんな日は、きっと裏の池も凍っているはず。スケートとつり道具を持って、バムとケロが池に行ってみると……。



大変！！池と一緒にあひるのかいちゃんが凍りついていた。早く助けてあげなくちゃ。おうちに連れて帰り、おふろに入れてあげるとかいちゃんはだんだん元気になってきた。

一番の注目は新キャラクターの「かいちゃん」なのです。その理由は……。早く読んでみてくださいね。

おすすめ本は、日本海拠点館図書コーナーで借りることができますので、ぜひご利用ください。なお、新刊図書は好評につき、貸出中の場合があります。1人2冊までの貸出制限にご理解とご協力をお願いします。〈予約可〉

日本海拠点館では小学生以下のお子さんを対象に「こどもブックラリー」を実施しています。奮ってご参加ください。

開館時間▶9：00～17：00

休館日▶月、火曜日

(図書コーナーのみ第4木曜日もお休みです。)

返却場所▶日本海拠点館・中央公民館・舞戸公民館

☎日本海拠点館 図書コーナー[☎72-5555]

1月31日(水)は

【第7期】国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の納期限となっています。

～納め忘れのないようお願いします～

※口座振替で納付いただいている方は、納期限までに口座残高の確認をお願いします。

果樹農家の皆さまへ

りんごの改植・園地整備のご案内

～果樹経営支援対策事業・果樹未収益期間支援事業～

令和6年度にりんご改植・特認事業（防風網など）を実施したい方は、下記のとおり事業要望の受付を開始していますのでお申込みください。

事業対象者▶認定農業者、果樹経営面積が1.0ha以上の農家、果樹経営面積が0.8ha以上のエコファーマー資格所有者、認定新規就農者

補助率▶定額または定率1／2以内

提出書類▶申込用紙に事業内容及び面積などを記入し提出してください（特認事業の場合は見積書含む）

申込期限▶令和6年2月20日（火）

受付場所

- ・つがるにしきた農協つがる白神統括支店 [☎72-2783]
- ・農林水産課 農業経営班

※特認事業を実施する園地は果樹共済などに加入している必要があります。

農業機械等導入を検討されている皆さまへ
国の補助事業が活用できます

令和6年度に金融機関からの融資で農業用機械の導入を検討されていて、下記に該当する方は国の補助事業を活用することができます。ご希望の方は提出書類を準備のうえ、下記にお申込みください。

事業名▶農地利用効率化等支援交付金

助成対象者▶人・農地プランに位置付けられた中心経営体など（認定農業者・新規就農者等）で付加価値額（収入総額－費用総額＋人件費）の拡大や経営コストの縮減などに取組んでいる方

補助率▶事業費の3／10以内（上限300万円）

対象▶事業費が整備内容ごとに50万円以上で、耐用年数がおおむね5年以上20年以下であること

提出書類▶見積書、カタログ、直近の決算書類

申込期限▶令和6年1月25日（木）

留意事項

上記2つはいずれも事業内容などに変更が生じることがあります。また、申込みされても採択されない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

☎・☎農林水産課 農業経営班(☎225)

医療法人 梟衆会



七ツ石内科

鯉ヶ沢町大字七ツ石町27-1

TEL 0173-72-2879



厚生労働大臣認定

今労働衛生コンサルタント・産業医事務所

院長 今 昭人

■受付時間／ 午前 8：30～13：00

午後 14：30～18：00

■休診日／ 木曜日・日曜日・祝日

広報あじがさわ有料広告

つがる総合病院から特別の料金（選定療養費）の改定のお知らせ

つがる総合病院（五所川原市）は、手術・処置や化学療法等を必要とする外来や、CT、MRI検査等の高額な医療機器・設備を必要とする外来（重点外来）を担っており、令和5年8月1日付けで、紹介患者の診療を重点的に行う「紹介受診重点医療機関」として青森県から公表されました。

これに伴い、次の**1**、**2**に該当する場合は、令和6年2月1日より下表の「特別の料金」をご負担いただくこととなります。

- 1** かかりつけの診療所などからの紹介状を持たずにつがる総合病院を受診する場合（初診）
- 2** つがる総合病院で治療を行い、その後医師が他医療機関での治療の継続を勧めた際に、引き続き当院での治療を希望される場合（再診）

○紹介状が無い場合の「特別の料金」

区 分		令和6年1月31日まで	令和6年2月1日から
1 他医療機関からの紹介状をお持ちでない方（初診）	医科	2,200円（税込）	7,700円（税込）
	歯科	2,200円（税込）	5,500円（税込）
2 医師が他医療機関での治療の継続を勧めた際に、引き続き当院での治療を希望される方（再診）	医科		3,300円（税込）
	歯科		2,090円（税込）

外来機能の役割分担を明瞭にすることで、外来時間の待ち時間の短縮につながり、患者さんが適切な検査や治療をよりスムーズに受けられるようになることが期待されます。

まずは普段通っている医療機関を受診して、専門的な検査・治療などが必要と判断された場合は、つがる総合病院などの病院を紹介されるので、紹介状をご持参の上、受診いただくよう、ご理解ご協力をお願いいたします。

なお、他の医療機関からの紹介状を持参されない場合でも、**以下の方は特別の料金をいたしません。**

- ① 救急車での搬送や、緊急な診療を必要とされる方
- ② 国の公費負担医療制度の受給対象者（生活保護受給者など）
- ③ 今回受診する診療科は初めてでも、当院の他の診療科から院内紹介されて受診する患者
- ④ 医科と歯科との間で院内紹介された患者
- ⑤ 当院周辺で他に受診したい診療科を持つ医療機関がなく、当院が外来診療を実質的に担っている場合
- ⑥ 特定健康診査、がん検診などの結果により精密検査受診の指示を受けた患者
- ⑦ 外来受診から継続して入院した患者
- ⑧ 災害により被害を受けた患者
- ⑨ 労働災害、公務災害、交通事故、自費診療の患者
- ⑩ その他、当院を直接受診する必要性が特に認められた患者

詳細は、厚生労働省のホームページをご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000123022_00003.html

☎つがる西北五広域連合 つがる総合病院事務部医事課【☎0173-35-3111(代表)】

大韓航空 青森・ソウル線の 運航再開決定！！

大韓航空 青森・ソウル線が令和6年1月20日から運航を再開します。

運航開始日▶令和6年1月20日(土)～
ダイヤ▶週3便(火、木、土)運航

仁川発10:30→青森着12:50
青森発13:55→仁川着16:55

運航機材▶B737-8(146席)

3年10か月ぶりの再開となり、心待ちにしていた方も多いと思います。直行便で行きやすくなった韓国で、グルメや観光など満喫してみたいはいかがでしょうか。

仁川空港は世界各地への路線を持つハブ空港です。ぜひ、韓国をはじめ世界各地へのご旅行などにご利用ください。

詳細は、青森県ホームページ「青森・ソウル線関連情報」をご覧ください。

☎青森県企画政策部 交通政策課
[☎017-734-9153]

令和6・7年度 国有林モニターの募集

東北森林管理局では、国有林の役割や現状をご理解いただき、国有林野の管理経営に皆さまの声を役立てていくため、モニターを募集しています。

募集人員▶48名程度

応募資格▶管内5県にお住まいの満18歳以上の方

任期▶令和6年4月1日から2年間

内容▶アンケートへの回答、現地見学会、

国有林モニター会議への出席など

募集期限▶令和6年2月16日(金)

[当日必着]

応募方法▶必要事項を記入の上、郵送・メールのいずれか

詳しくは東北森林管理局ホームページをご覧ください。下記までお問合せください。

☎林野庁東北森林管理局 企画調整課
国有林モニター担当
[☎018-836-2228]
✉t_kikaku@maff.go.jp

鱒ヶ沢町地域職業相談室のご案内

鱒ヶ沢町地域職業相談室は、ハローワークと鱒ヶ沢町の共同運営施設です。お仕事の内容や応募条件の確認、面接対策や応募書類の書き方など、皆さまのお仕事探しのお手伝いを行っています。

また、全国のハローワークで受付した求人票を見ることができ、季節求人も含め随時更新されています。ぜひ、お気軽にご利用ください。

利用日▶月～金曜日

(土日祝・年末年始除く)

時間▶9:30～17:00

場所▶鱒ヶ沢町中央公民館1階

☎鱒ヶ沢町地域職業相談室
[☎72-3124]

生活費に関する困りごと相談はこちらへ あんしん相談窓口あじがさわ

鱒ヶ沢町社会福祉協議会では、生活費の確保が難しい方(失業、病気など)の相談を受付けています。

また、相談ツールのひとつとして、メール相談・LINE相談も行っています。

ひとりで悩まず、お気軽に下記までご相談ください。費用は無料、秘密は厳守します。

メール相談用アドレス
ajisya@chic.ocn.ne.jp

LINE相談は
こちらから



☎鱒ヶ沢町社会福祉協議会
[☎82-1602]

肺がん、中皮腫など石綿関連疾病に罹った方への補償・救済

石綿を吸い込むことにより発症する疾病には、肺がん、中皮腫、石綿肺、びまん性胸膜肥厚、良性石綿胸水など呼吸器系疾病が多く、その潜伏期間は石綿を吸ってから30年以上と非常に長いことが特徴です。

これらの呼吸器系疾病が石綿を吸ったことが原因であると認定された方には、国が運営する労災保険制度もしくは石綿健康被害救済制度から各種給付を受けることができます。

もし、皆さまのご家族の中で、仕事で石綿を取り扱い、または吸ったことがあり、肺がん、中皮腫などの呼吸器系疾病に罹った方、もしくは亡くなられた方がおられましたら、下記またはお近くの労働基準監督署へご相談ください。

☎青森労働局 労災補償課[☎017-734-4115]

鱒ヶ沢町民限定感謝プラン

1泊二食付ビュッフェコース

特別価格
お一人様 **11,000円** (税込)+入湯税

※土曜日は料金+2,200円

宿泊期間 2024/3/1～3/31 まで | **宿泊代表者が鱒ヶ沢町民であればOK!**
お部屋タイプおまかせ

ラウンジ・夕食のドリンクを
自由に好きなだけ堪能できる
オールインクルーシブです

ご予約はこちら

公式ホームページに遷移します



TEL: 0173-72-8112

(10:00～12:00/14:00～16:00 日月祝日休み)

鱒ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸1

鱒ヶ沢温泉
ホテル グランメール 山海荘

現金買取 鉄・非鉄・農機具類

株式会社 高橋商事 五所川原営業所

引取りもご相談ください

つがる市柏鷺坂清見 71-16



TEL 0173-26-7576



青色申告1年目から加入可能！ 収入保険に加入しませんか？

これまで、収入保険に加入するためには、2年以上の青色申告の実績が必要でしたが、制度改正により1年分の青色申告実績で加入できるようになりました。

青色申告の実績期間が短縮されたことで、令和6年から青色申告をされる方であれば、令和7年1月から収入保険に加入することができます。

詳細はホームページをご覧ください。下記へお問合せください。

青森県農業共済組合
(NOSAI青森)津軽支所
☎0173-33-1513

詳細は
こちらから



農業用免税軽油使用者証・免税証の交付申請仮受付

令和6年4月から使用する農業用免税軽油使用者証・免税証の交付申請を次のとおり仮受付します。希望される方は必要書類を揃え、申請してください。

なお、令和6年度税制改正により免税軽油制度が継続されない場合は、免税証は交付できません。制度が継続された場合、4月上旬に免税証を交付する予定です。あらかじめご了承ください。

日時▶令和6年1月4日(木)～令和6年1月31日(水) 9:00～15:00

場所▶五所川原合同庁舎県税部内(五所川原市栄町10)

- 必要書類など▶
- ①耕作証明書(各市町の農業委員会で発行したもの)
 - ②免税軽油使用者証(初めて申請する方を除く)
 - ③返信用郵便切手444円分
 - ④使用機械の譲渡証明書(初めて申請する方及び使用者証登録機械に追加のある方のみ)
 - ⑤県証紙400円分(初めて申請する方、使用者証の有効期限が切れる方、使用者証登録機械に変更のある方、使用者証を紛失した方)

青森県地域県民局 県税部課税課 ☎0173-34-2111

0～18歳の児童を養育している皆さまへ 青森県 子ども・子育て世帯応援金

県では、食料費や光熱水道費などの物価高騰に直面する子育て世帯の経済的負担を軽減するため、青森県内の子育て世帯の皆さまへ応援金を給付します。

給付対象児童▶原則として申請日時時点で青森県内に住民登録がある0歳から18歳の児童

※0歳から18歳に達する日以降の最初の3月31日までにある児童(平成17年(2005年)4月2日から令和6年(2024年)2月29日までに生まれたお子さん)

給付額▶対象児童一人につき3万円

申請が必要な方▶青森県内の市町村から児童手当などを受給していない世帯等

- ①高校生等のお子さんのみを養育している世帯
 - ②公務員の方
 - ③児童手当の所得制限上限限度額以上の世帯
 - ④単身赴任などで県外の市町村から児童手当を受給している世帯
 - ⑤令和5年11月1日から令和6年2月29日までに子どもが産まれた世帯や県外から転入した世帯など
- ※対象となる児童を養育する保護者などが申請者となります。

申請が不要な方▶青森県内の市町村から児童手当を受給されている方

※市町村から児童手当を受給されている場合でも、高校生等のお子さん(15歳に達する日以後の最初の3月31日を経過し、18歳に達する日以後最初の3月31日までにある児童)を養育する方は、当該児童分の応援金の申請が必要です。

申請受付期限▶令和6年3月15日(金)まで

申請方法▶Web申請フォームまたは郵送

青森県子育て世帯応援金給付事務センター ☎0120-467-073

詳細は
こちらから



～有料広告募集中～

「広報あじがさわ」に
広告を掲載しませんか？

規格・掲載料一例(町内)

1号: タテ45mm×ヨコ85mm 5,090円

2号: タテ45mm×ヨコ180mm 10,190円

※詳細は下記までご相談ください。

総務課 総務班 ☎325-327-328

社会福祉法人 音羽会

〒038-2712 鱒ヶ沢町大字長平町字甲音羽山 65-412

介護老人保健施設 ながだい荘 (入所・通所)

☎0173-72-1122

グループホーム うぐいすの里 ☎0173-72-1314

〒036-8066 弘前市向外瀬字豊田 319-1

住宅型有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅

シニアシティ弘前

☎0172-55-5858

天然温泉、全個室: エアコン・トイレ・洗面台・ミニキッチン(IHヒータ)付

ホームページ <http://otowakai.or.jp/>

公共施設などの年末年始休業期間のお知らせ

年末年始期間（令和5年12月29日～令和6年1月3日）の公共施設などは、下記のとおり休業となります。町民の皆さまにはご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◆公共施設（指定管理施設含む）

町役場 [☎72-2111]	12月29日(金)～1月3日(水)
日本海拠点館 (図書コーナー含む) [☎72-5555]	
中央・地区公民館	12月28日(木)～1月3日(水)
室内温水プール [☎72-5700]	
斎場	12月31日(日)～1月2日(火) ※ペットの火葬は12月29日(金)～1月3日(水)の期間不可
海の駅わんど [☎72-6661]	12月31日(日)午後3時～ 1月3日(水) ※1月4日(水)から通常営業

◆エコクリーンアフィ

【自己搬入】12月30日(土)正午～1月3日(水)

☎エコクリーンアフィ [☎76-3700]

◆ごみ収集

【収集業務】12月31日(日)～1月3日(水)

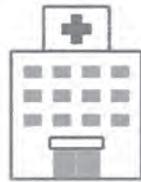
1月4日(木)から通常どおりごみ収集業務が行われますが、開始後1週間のごみが大量に出ます。ごみ集積所の大きさなどを考慮し、小分けに出すようご協力をお願いします。

- ・各町内のごみ集積所はきれいに利用しましょう
- ・ごみ袋はきちんと縛り、風に飛ばされたり、カラスなどに荒らされたりしないよう工夫しましょう

☎総合窓口課 生活衛生班(☎164・167)

◆鱒ヶ沢病院

12月29日(金)～1月3日(水)
救急診療での対応となります。



☎鱒ヶ沢病院[☎72-3111]

◆「あじバス」運行日程

12月29日(金)～1月3日(水)

赤石地区・中村地区・鳴沢地区

土・日・祝日の時刻で運行

本町線・鳴戸線 終日運休

12月30日(土)～1月2日(火)

市街地巡回線 終日運休



☎政策推進課 政策調整班(☎335)



こんにちは！地域包括支援センターです！！

今年も
やります



いきいき元気運動教室



～リズムに合わせて、認知機能・身体機能低下を防ぎましょう～

腰や膝に痛みがある方も、無理なく自分のペースで、気軽に運動に取り組むことができます。お友達を誘って、ぜひご参加ください。みんなで、「楽しく健康に」なりましょう！！

チャレンジする
だけで大成功！



リズムに合わせて
楽しみながら脳も
体も動きます。



◆日程：1月10日～3月13日 毎週水曜日（計10回）

◆場所：舞戸公民館 大ホール

◆時間：10：00～11：00（受付：9：30～）

※1月10日、3月13日のみ受付：9：00～

◆対象：おおむね65歳以上の方

◆持ち物：動きやすい服装・汗拭きタオル・運動靴・飲み物

◆料金：初回のみ200円

◆申込み：なるべく前日まで（当日参加も大歓迎！）

☎・☎ほけん福祉課 地域包括支援センター(☎124・125・126)

今月の戸籍の窓

※下記は、関係者に確認のうえ、了承を得た方のみ掲載しています。

こんはちは！赤ちゃん (11月16日～12月15日届出分)

須藤	千惺	(章裕)	高	森
木村	響	(隆平)	建	石町

ご結婚おめでとう！ (11月16日～12月15日届出分)

(美濃部 翔)	(三ツ 沢)
(其田 彩希)	(平内 町)

お悔やみ申し上げます (11月16日～12月15日届出分)

阿部	つき	(98歳)	細	ヶ	平
敦川	アイ	(86歳)	舞	戸	東町
工藤	京一	(76歳)	建	石	町
佐藤	春江	(88歳)	一	本	杉
千田	寿衛	(86歳)	上		野
福井	キワ	(96歳)	赤		石
水口	秋子	(78歳)	間		木
工藤	さつ	(89歳)	一	本	杉
福士	隆子	(82歳)	大	和	田
寺沢	フミ	(86歳)	赤		石
吉田	良英	(90歳)	岩		谷
今	ヤエ子	(88歳)	舞	戸	東町
木村	文枝	(71歳)	長	平	町
加藤	行男	(89歳)	赤		石

鱈ヶ沢町の人口 (令和5年11月末現在)

男 4,116人(4,118 - 2) 女 4,664人(4,679 - 15)
計 8,780人(8,797 - 17) 世帯数 4,381(4,375 + 6)
※カッコ内は先月との比較

交通事故発生状況 (令和5年11月中)

発生件数13件(+ 3) 死者数 0人(± 0)
傷者数13人(± 0) ※カッコ内は前年との比較
《お問合せ》鱈ヶ沢警察署交通課 (☎72-2151)

法テラス鱈ヶ沢通信 Vol.98

三刀流

MLB大谷翔平選手の活躍はとどまるところを知りません。前代未聞の数々の偉業が、連日マスコミで報道されています。現代プロ野球では、絶対に不可能といわれていた二刀流を実際にやり遂げている能力と努力と意思の強さには、本当に頭の下がる思いです。

ただ、私たちも、大谷選手のような偉業は成し遂げられなくても、小さな二刀流ぐらいならできそうな気がします。私が以前働いていた職場で、お1人で小さいお子さんを育てながら、資格試験に挑戦されている方がいました。その方は、仕事と家庭と勉強の「三立」が大変だと仰っていましたが、これも考えによっては、立派な二刀流ならぬ三刀流だと思えます。何より、困難な状況にあいながらも、目標に向かって努力し、生きようとする姿に大変感銘を受けました。

どんなことでもいいので、人生で何かしら複数のことをやり遂げれば、二刀流ひいては三刀流の実現であり、もしかすると、それは何らかの社会貢献と生活の充実感をもたらしてくれるのかもしれない。

弁護士 伊藤 雅典



【法テラス鱈ヶ沢法律事務所の概要】

- ◆所在地 〒038-2761
鱈ヶ沢町大字舞戸町字後家屋敷9-4
鱈ヶ沢町総合保健福祉センター内
- ◆業務時間 月～金 9:00～17:00
(土・日・祝日は休業)
- ◆電話番号 050-3383-8369
- ◆業務

①法律相談 (面談による相談。★事前予約制★)

- ・有料での法律相談
- ・無料法律相談 (収入や預貯金が少ない方。ただし、刑事事件に関する相談は対象外。)

※65歳以上のご高齢の方、障がいや病気で外出ができない方など、法律事務所へ赴くことが困難な場合には、弁護士による出張法律相談ができる場合があります。お気軽に法テラス鱈ヶ沢法律事務所までお電話ください。

- ②事件の受任
訴訟手続代理業務や債務整理代理業務など

～鱈ヶ沢町にお住まいのみなさまへ～

弁護士に相談することなのか分からない場合でもお気軽にお電話ください！！
お待ちしております。



試合に向け張り切る加藤君（中央）

目指すは日本一！加藤君が野球で活躍を誓う

少年野球チーム・稲垣クラブに所属する舞戸小学校（三橋豊校長）6年生の加藤大惺君が、NPB12球団ジュニアトーナメントKONAMI CUP2023に出場する東北楽天イーグルスジュニアの登録メンバーに選出されました。

11月14日、町役場を訪れた加藤君は、阿彦教育長と町スポーツ協会の鎌田守会長に報告し「目標は日本一。陰で支えてくれる両親に恩返しができるよう精一杯頑張りたい」と意気込みを語りました。

試合は12月26日から3日間の日程で行われ、他の11球団のジュニアチームと激しい戦いが繰り広げられます。

株式会社CONVEYがお山の上マルシェを開催

11月18日、株式会社CONVEY（松木絵美奈代表取締役）が、今年2度目のお山の上マルシェを開催しました。訪れた人は、りんごを使った壁飾り作りやお湯に溶かすだけで味噌汁ができる味噌玉作りなどを体験するなど、食を通じた交流イベントを楽しんでいました。

また、会場では、鯉ヶ沢高校（川浪泰浩校長）のSBP研究会が鯉ヶ沢産の魚を使った「おさかなスープ」を販売しました。株式会社CONVEYの横田渉シェフ監修のもと作られたおさかなスープは、イトウのアラや野菜を使って作られており、季節などで材料が変わることが特徴です。生徒は「多くの人に美味しいと言ってもらえるよう、改善を重ねていきたい」と話していました。



松木代表（左から2番目）と壁飾りを作る参加者



マゾイの稚魚を放流する児童

西海小児童がマゾイの稚魚を放流

11月22日、鯉ヶ沢町漁業協同組合（富田重基代表理事組合長）が、西海小学校（川浪久和校長）の5年生19名を対象にマゾイ（キツネメバル）の稚魚放流体験学習会を実施しました。

町漁協では、マゾイの増殖及び漁獲向上を目的とした稚魚放流事業を令和3年度から行っていますが、町の漁業を学んでもらおうと、今回初めて児童による放流が行われました。

児童は、約7cmに成長したマゾイの稚魚約2,000尾を鯉ヶ沢漁港内に放流し、「元気に育てほしい」と話していました。放流した稚魚は3年掛けて30～35cmの漁獲に適した大きさに成長し、町の漁師の漁業経営安定などにつながることを期待されます。

初心者のためのコーヒー教室を開催

11月17日、町教育委員会は「コーヒー教室～初心者のための美味しいコーヒーの淹れ方～」を日本海拠点館で開催し、10名が参加しました。

CAFÉ水とコーヒーを運営する有限会社白神山美水館の太田正史代表取締役社長が講師を務め、参加者は、コーヒー豆のグレードとその特徴、美味しく淹れるためのコツなどを教わりました。

その後、参加者はそれぞれが選んだコーヒー豆を挽き、お湯の温度や蒸らし時間などを意識してコーヒーを淹れました。参加者は「変な苦味がなくて美味しい」「透き通った琥珀色をしていて味もまろやか」と話していました。



太田代表（左）に教わってコーヒーを淹れる参加者

現在、第2回コーヒー教室の参加者を募集しています。詳細は10ページのお知らせをご覧ください。